


労働環境改善スケジュール

分野	項目	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定												備考
			11月		12月				1月		2月	3月	4月	5月	
労働環境改善	1	<p>防護装備の適正化検討</p> <p>(実績) ・DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 ・全面マスク用アノラックの使用 ・改良型全面マスク用アノラックの調達</p> <p>(予定) ・DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進 ・全面マスク用アノラックの使用 ・改良型全面マスク用アノラックの調達 ・改良型全面マスク用アノラックの使用</p> <p>※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負担軽減による作業性の向上を図る</p>	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	6月以降	<p>※改良型全面マスク用アノラック</p>  <p>①アノラックの吸気フィルタ部を全ての全面マスクに適用できる形状に改良(拡大写真)</p> <p>②素材の改良箇所</p> <p>「全面マスク用アノラック」からの主な改良点 ①アノラックの吸気フィルタ部を1F構内で使用する全ての全面マスクに適用できる形状に改良 ②アノラック面体部に曇りが発生しにくい素材に改良</p>
			<p>最新工程反映</p> <p>改良型全面マスク用アノラックの調達</p> <p>全面マスク用アノラックの使用</p> <p>DS2マスクを着用せずに作業する運用の定着、推進</p>	<p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>											
労働環境改善	2	<p>ヒューマンエラー発生防止</p> <p>(実績) ・安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等</p> <p>(予定) ・安全衛生推進協議会の開催：協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等</p>													<p>(継続実施)</p> <p>四半期毎に実施している不適合やヒューマンエラーの分析結果を踏まえ、安全衛生推進協議会にて四半期に一回程度、協力企業に対しヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等を啓発予定</p>
			<p>協力企業に対するヒューマンエラー発生防止の意識向上と基本動作の徹底等</p>	<p>(継続実施)</p>											
労働環境改善	3	<p>重傷災害撲滅、全災害発生状況の把握</p> <p>(実績) ・協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 ・安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 ・作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等) ・福島第一原子力発電所における熱中症予防対策の実施状況の報告</p> <p>(予定) ・協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価 ・安全衛生推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等 ・作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等)</p>													<p>(継続実施)</p>
			<p>情報共有、安全施策の検討・評価</p> <p>福島第一原子力発電所における熱中症予防対策の実施状況の報告(11/24)</p>	<p>(継続実施)</p>											
労働環境改善	4	<p>長期健康管理の実施</p> <p>(実績) ・検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き ・2022年度対象者(社員)への「白内障検査」(本社)実施</p> <p>(予定) ・検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き ・2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(1F)実施 ・2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(2F)実施 ・2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(柏崎刈羽)実施 ・2022年度対象者(社員)への「甲状腺超音波検査」(本社)実施</p>													<p>(継続実施)</p> <p>(継続実施)</p>
			<p>健康相談受付</p> <p>【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用精算手続き</p> <p>社員・白内障検査(本社)</p> <p>新規追加</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(1F)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(2F)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(柏崎刈羽)</p> <p>社員・甲状腺超音波検査(本社)</p>	<p>(継続実施)</p>											
労働環境改善	5	<p>継続的な医療職の確保と患者搬送の迅速化</p> <p>(実績) ・1F救急医療室の2023年1月までの医師確保完了(固定医師1名+ローテーション支援医師) ・1F救急医療室の2~4月の勤務医師調整</p> <p>(予定) ・1F救急医療室の2~4月の勤務医師調整 ・1F救急医療室の5~7月の勤務医師調整</p>													
			<p>1F救急医療室の2~4月の勤務医師調整</p> <p>1F救急医療室1月までの医師確保完了</p> <p>1F救急医療室の5~7月の勤務医師調整</p>												
労働環境改善	6	<p>感染症対策の実施</p> <p>(実績) ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・インフルエンザ予防接種の実施</p> <p>(予定) ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・インフルエンザ予防接種の実施</p>													<p>(継続実施)</p> <p>2022年12月21日現在、 ①福島第一原子力発電所で働く社員及び協力企業作業員等において、新型コロナウイルス累計感染者数は、前回公表値(11月23日現在)から172名(社員46名、協力企業作業員126名)増加し、1,583名(社員246名、協力企業作業員1,332名、取引先企業従業員3名、派遣社員2名) ②新型コロナウイルスワクチン(オミクロン株対応ワクチン)の職域接種(2022年11月28日より実施)については、総数1,704名(社員429名、協力企業作業員1,275名)が実施済</p>
			<p>新型コロナウイルス感染症対策の実施</p> <p>インフルエンザ予防接種の実施</p>	<p>(継続実施)</p>											
労働環境改善	7	<p>作業員の確保状況と地元雇用率の実態把握</p> <p>(実績) ・作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計</p> <p>(予定) ・作業員の確保状況と地元雇用率についての調査・集計</p>													
			<p>作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p> <p>作業員の確保状況(11月実績/1月予定)と地元雇用率(11月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p> <p>作業員の確保状況(12月実績/2月予定)と地元雇用率(12月実績)についての調査・集計</p> <p>作業員の確保状況調査依頼</p> <p>作業員の確保状況集約</p> <p>作業員の確保状況(1月実績/3月予定)と地元雇用率(1月実績)についての調査・集計</p>												
労働環境改善	8	<p>労働環境・就労実態に関する企業との取り組み</p> <p>(実績) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応 ・作業員へのアンケートによる実態把握</p> <p>(予定) ・労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握 ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック ・相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応</p>													<p>(継続実施)</p>
			<p>労働環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握、解決策の検討・実施、結果のフィードバック</p> <p>公表(12/22)</p> <p>作業員へのアンケート(第13回)</p>	<p>(継続実施)</p>											

区分名	括の	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定			11月			12月			1月			2月	3月	4月	5月	6月以降	備考
			20	27	4	11	18	25	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	

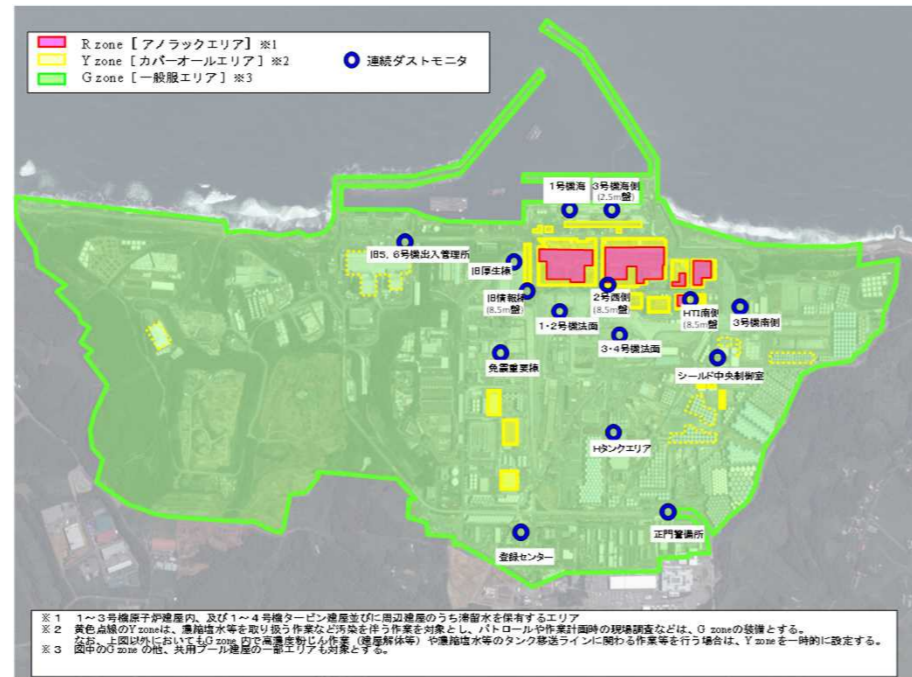
鹿炉中長期実行プラン2022

年度	2021(実績)	2022	2023	2024	2027	2033(年)
その他		管理対象区域内の企業稼働機				

<凡例>

- : 作業の期間
- : 変更が見込まれる期間
- : 工程間の関連
- : 追加した工程
- : 変更した工程

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る



※1 1～3号機原子炉建屋内、及び1～4号機タービン建屋並びに奥辺建屋のうち滞留水を保有するエリア
 ※2 黄色領域のY zoneは、濃縮水等を取り扱う作業など汚染を伴う作業を対象とし、パトロールや作業計画時の視覚調査などは、G zoneの整備とする。
 ※3 施設、土壌以外においてもG zone 内で作業を行う作業（軽微解体等）や濃縮水等のタンク移送ラインに關わる作業等を行う場合は、Y zoneを一時的に設定する。

管理対象区域の運用区分 レイアウト

提供：日本スペースイメージング、©DigitalGlobe

労働環境改善